



園生活にも慣れ毎日ニコニコ登園し安心感を持ちながら好きな遊びを楽しむひよこ組さん。友だちが登園するとそばに行き声をかけたり「〇〇ちゃんの横に座りたい」「一緒に遊びたい」など友だちへの関心も深まっています。

夏ならではの解放的な遊びが楽しめるよう、子どもたちの興味や遊びの姿から様々な保育の環境を考えてきました。

ビニール袋に花を入れてモミモミして「オレンジになった!」「ぶどう色になった!」と色水作りに興味を持ちました。

野菜スタンプでは「野菜のおなか」に興味を持ち、オクラを切ると「こっちはお星さまだね、かわいい♥」ナスを縦や横に切ってみると「違う形になった!」と形や大きさの違いに気付いたり、匂い、感触、五感を刺激しながら様々な野菜をスタンプする面白さ、絵の具遊びを通してのびのび表現する楽しさを味わいました。

また、野菜スタンプの絵の具を使い、いつものままごと遊びからジュース屋さんへと遊びが広がり「みどりはブロッコリージュースだよ♥」「黄色は何ジュースにしようかな?」とイメージを膨らませ友だちとやりとりしながら遊びました。

また、別の日には「こっちの色混ぜるとどうなるのかな?やってみよう!」と友だちと一緒に不思議を探求する姿もみられました。

じゃぶじゃぶ池やプールでの水遊びでは、入るまでの一連の活動(トイレに行く→着替えをする→体操する→水遊びへ)を丁寧に伝えながら、まずは保育者と一緒に行っていました。最初は、みんな着替えに大苦戦!!「やって!出来ない」の声が多かったり、脱いだ洋服がいろんな場所に迷子になっていましたが(笑)少しずつ「自分で!」の意欲が芽生え、着脱しようとしたり、脱いだ服を椅子に置けるようになっていきました。

服を裏返したり、畳んだり少しずつ頑張る姿を保育者が見守り、必要に応じてそっと援助しながら「できた」喜びを味わえるよう支えています。準備体操では、カエルやうさぎになってジャンプしたり、ゾウやキリンになって手足や首を動かしたり、ひよこ組さんが好きな「たこかにいか」の歌を口ずさみながら、はりきって体操していました。体操が終わるといよいよ水遊びへgo!

水遊びでは、ペットボトルシャワーや、魚釣り、水鉄砲、ジュース屋さんなど自分の好きな遊びを選びながら水に親しむことができました。保育者や友だちとキャーキャー言いながら水をかけあい遊ぶ中で、「こっちに水ピューッととんできた!」と水の勢いや動きの面白さ、感触の心地よさも味わいました。

水が苦手な子どもも友だちの遊びを見ることから興味を育み、その子なりのペースで少しずつ水に触れたり楽しめるようになりました。

2学期も、子どもたちの興味や「やりたい!」を大切にしながら、それぞれの遊びや育ちを支えていきたいと思えます。また、体を使って遊びを楽しみながら、体力、体幹作りになる遊びの環境も考えていきます。

# めぐみだより

ひよこ組み



No.2



## 2 学期にむけて

1 学期幼稚園で頑張ってきた姿を認め沢山褒めましょう。

また、その姿が持続するように、大人が必要以上に手伝ったり放任せず、お子さんの様子を見守りながら生活習慣の自立を支えて喜び合ひましょう。親子でのふれあいの

時間を大切にしながら、夏ならではの遊びや経験が増えると良いですね。

始業したら、楽しい夏の思い出をみんなで伝えあう機会も作ろうと思えます。



夏休み

